

家庭科 「家庭総合」 学習指導案

大阪府立芥川高等学校 3年5組 平成24年6月12日(火) 第6校時
 場所： 図書室 指導者： 指導教諭

題材
〔単元〕

第3章 自分らしく生きる

教科書名： 家庭総合 自立・共生・創造
 出版社名： 東京書籍

題材設定の
位置づけ

◎生徒観

本校は地元中学からの進学者が多く、地域に根ざした学校作りに努めている。家庭科では平成6年度男女共修開始時より、数多くの体験学習を数多く取り入れており、2学年は学校全体の協力を得て、生徒全員が老人ホームでの体験実習と保育園実習を行っている。また、他教科でも多くのグループワークやワークショップが行われており、これら全ての学習を通して「生きる力」と「豊かな心」を育くんでいる。

◎教材観・・・「わたしらしく」そして「あなたらしく」生きよう

内閣府が行った「男女間における暴力に関する調査」(平成20年度)では、10歳代から20歳代の頃の交際相手からの被害について調査しており、「身体に対する暴行」「精神的な恐怖や嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫」「性的な行為の強要」のいずれかをされたことがあったという人は、女性で13.6%、男性4.3%であり、被害経験が少なくないことがわかっている。一般的に、普段の高校生活では、女子生徒がリーダーシップを取る場面が多く見られる。しかし1対1の恋愛関係になった途端に、“女らしさ” “男らしさ” など社会の中で今なお存在するジェンダー・バイアスのかかった男女関係に縛られたり、本来とは違う自分であることから来るストレスにより、短期間での付き合いを繰り返してしまうようなケースが存在する。

本単元では、東京家政大学の学生が制作した「男女平等カルタ」を使ったグループワークを通して、ジェンダーや男女共同参画社会に関わる基本的な知識を習得する。また、どのような人間関係においても、他の人とよりよい人間関係を作っていくことが人生を豊かなものにするにつながり、大切だということを学ばせる。

◎指導観

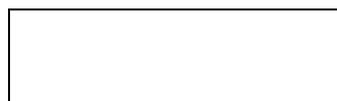
グループワークを単なる楽しみで終わらせないように、事後授業をしっかりと行う。カルタは、多くの生徒にとって小さい頃から比較的なじみのある教材である。カルタ取りをしながら楽しく、そして仲間と意見交換をしながら学ぶ中で、自分はどうのようなライフスタイルをとりながらワーク・ライフ・バランスを図っていくのか、生徒一人ひとりの自己内対話を促すとともに、主体的な学びを促進し、自らの人生を見通し、よりよい生き方を考え、その意志と自覚と行動力を育成できるよう支援していく。相手を尊重する対等な関係性を学び、人の一生の営みの中で、自分だけでなくパートナーや周りの人たちも豊かに生きていくための社会づくりにつながる、実践的な態度を身に付けさせたい。グループでの話し合いや発表を通して、コミュニケーション能力の向上に努める。

<p>目 標</p>	<p>(1) 青年期の生き方、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりなどに関心を持ち、男女が協力して家庭を築くという視点から主体的に学習活動に取り組もうとしている。 (関心・意欲・態度)</p> <p>(2) 生涯発達の視点から、青年期の課題や家族・家庭と社会との関わりについての課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、表現している。 (思考・判断・表現)</p> <p>(3) 「男女共同カルタ」やグループワークの活動を通して、家族や家庭生活の在り方、男女が協力して家庭を築き生活を営むことの重要性などについて検討するための技術を身に付けている。 (技能)</p> <p>(4) 生涯発達の視点から、青年期の課題、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるために必要な知識を身に付けている。 (知識・理解)</p>			
<p>単元の 評価規準</p>	<p>関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> 青年期の課題や家族・家庭についての学習を自分の問題として捉え、生涯を見通して考えようとしている。 一人ひとりの様々な生き方について関心を持ち、自分らしいライフスタイルを見つけようとしている。 	<p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女が相互に協力して家庭を築くことについて具体的に考え、まとめたり、発表したりしている。 生涯発達の視点で青年期をどのように生きるかについて具体的に考え、まとめている。 	<p>技能</p> <ul style="list-style-type: none"> カルタに書かれた情報を読解・共有するとともに、他者の意見を聞き、様々な考え方を収集・整理することができる。 	<p>知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の家族の特徴や家庭の機能について、歴史的・文化的・社会的変化との関連から理解している。 青年期の自立や男女の社会的な役割などについて理解している。 様々な生き方に対する「共感」の大切さを認識している。
<p>指導計画 (13時間)</p>	<p>第1次 自分を見つめ、自分の生き方について考えよう・・・ 1時間</p> <p>第2次 自分らしいライフスタイルをつくるには・・・・・・・ 1時間</p> <p>第3次 ・・・・・・・7時間</p> <p>第1 時 男女平等カルタを使って</p> <p>第2・3時 さまざまな生き方 人生すごろくを作ろう</p> <p>第4・5時 家族・家庭をめぐる法律</p> <p>第6・7時 社会の中の家族・家庭</p>			

本 時 案 （ 計 画 第 3 次 の 第 1 時 ）

<p>本 時 の 評 価 規 準</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 男女共同参画社会に積極的に関わる意欲を持ち、自分でできることを考えようとしている。 (関心・意欲・態度) • グループワークを通して自分の意見を相手にしっかりと伝えるとともに、他人の意見を聞き 様々な考え方を収集・整理することができる。(技能) • 気になるカルタを選ぶことによって、自分自身の「ジェンダー観」「価値観」を見つめ、友 人との「価値観の違い」を実感するとともに、各グループが出した意見を踏まえて、改めて 自分の生き方について具体的に考え思考を深めようとしている。(思考・判断・表現) 			
	<p>学 習 活 動 (生 徒)</p>	<p>指 導 上 の 留 意 点 (指 導 者)</p>	<p>評 価 の 観 点、 評 価 方 法 等</p>	<p>教 材 ・ 教 具</p>
<p>設 定 5 分</p>	<p>本時の目標を確認する。</p>	<p>本時の目標をしっかり認識させる。 本時のキーワードの説明、確認</p>	<p>生徒観察</p>	<p>ワークシート パワーポイント</p>
<p>追 求 ① 5 分</p>	<p>男女平等カルタを行う。</p>	<p>机間指導</p>	<p>生徒観察 (関心・意欲・態度)</p>	<p>付箋 カルタ マジック</p>
<p>追 求 ② 5 分</p>	<p>自分で気になるカードを選 び、付箋を貼る。 (「共感」2枚、「疑問」2枚) (ピンク) (黄緑) 抜き出したものをチェックし て確認する。 付箋を貼ったカードを紹介し 合う。</p>	<p>作業の確認 机間指導 • カルタ教材を用いて、知識や経験 の差を越えて、楽しく、そして仲 間と意見交換をしながら共に学 び合えるよう、班長のリードがう まくっていないところにアド バイスをしていく。</p>	<p>生徒観察 (関心・意欲・態度) グループ用 記入用紙</p>	<p>グループ用 記入用紙</p>
<p>追 求 ③ 15 分</p>	<p>特に疑問を持ったものや 同意しかねるものについ て、それぞれの意見を述 べる。</p>	<p>• 自己内対話を活性化し、主体的な 学びを促進する</p>	<p>個人用 記入用紙 (技能)</p>	<p>個人用 記入用紙</p>

<p>追求 ④ 10分</p>	<p>一枚を選ぶ。 読み札裏の解説を読む。それを意見を出す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>班での話し合いの結果をまとめ、内容を発表する。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> •意見がバラけている場合は、選ぶ手助けを行う。 •できるだけ各班が違う札になるように、アドバイスをを行う。 		
<p>追求 ⑤ 5分</p>	<p>各班の発表を聞いて感じたこと気づいたこと、改めて考えたことをまとめる。</p>	<p>発表について講評 補足説明を行う。</p>	<p>個人用 記入用紙 (思考・判断・表現)</p>	<p>個人用 記入用紙</p>
<p>整理 5分</p>	<p>次の時間の予定を確認する。</p>			



囲みは 言語活動にかかわるところ

「わたしらしく」そして「あなたらしく」生きよう

1 男らしい、女らしいで連想する言葉を挙げてみよう

女 男らしい	男っぽい	
例：強い 青 理系		例：家事 ピンク 長い髪

2 どんな場面を想像しますか？

* 「あの人は箱入りだからなかなか片付かないのよね」

* 「あの人はいつもセクハラしてる」

3 かるたの中で印象に残った絵札を選んでみよう

[]

読み札の裏の解説の要約

解説を読んで考えたこと・わかったこと

4 私らしく あなたらしく 生きるために、この授業で考えたことを書いてください

3年 組 番 氏名

「わたしらしく」そして「あなたらしく」生きよう

グループ用記録用紙

()班 班長() 記録()

【グループで結果を見てみよう】

○ それぞれが、特に気持ちの入ったカードを紹介し、意見を交流しよう

○ 班で1枚、発表する札を選ぶ

○ 読み札の裏の解説を読んで、それぞれの意見を言おう

【発表 各班2分で】

○ 共感が一番多かったもの

○ 疑問が一番多かったもの

○ 班で選んだ1枚